

HITACHI 家庭用ヒートポンプ給湯機


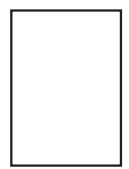
別売 HEMS接続用アダプター (BH-HEMS-S) 取付説明書



注意

- 取付工事は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼し、本書に従って確実に行う。取付に不備があると、感電・火災などの原因になります。
- アダプターの破損の原因となるため、次のような場所には設置しない。
屋外や周囲温度が0℃以下となる場所
水のかかる場所や、湯気、蒸気のかかるような高温（結露が発生）な場所
直射日光のあたる場所や高温になる場所
強い磁界が発生するところ。
静電気が発生するところ。
- 静電気を帯びたままで作業しない。
静電気によりアダプターが破損する可能性があります。

●同梱品

HEMS接続用アダプター	取付説明書
	
1個	1個 (本書)

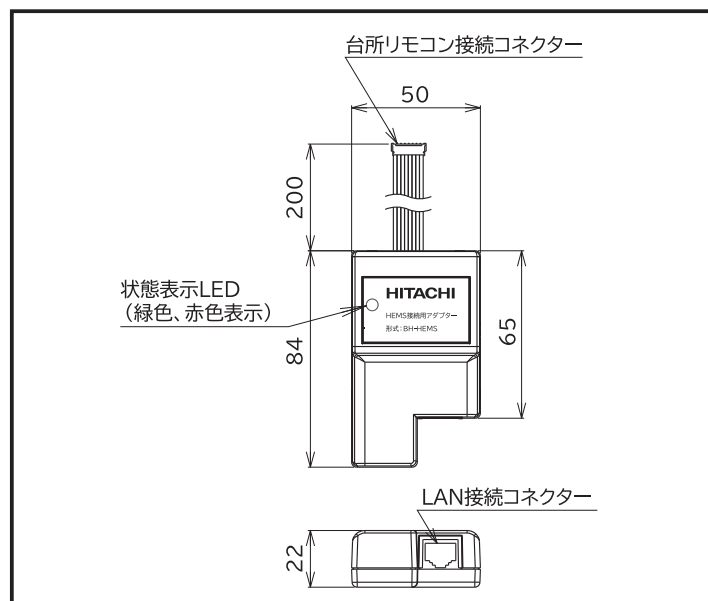
●現地調達品【※必須品】

- ・埋込用スイッチボックス（深さ36mm以上、2個用、セパレーターなし）
適合品
 - ・未来工業製 SBW : 台付スライドボックス 標準品 2個用
 - ・日動電工製 SM36B2 : 配ボックス 台付型 [Bシリーズ] 2個用
(セパレーターを外す必要があります。)
 - ・パナソニック製 DM8020K : 住宅用スイッチボックス 標準型 2個用
- ・LANケーブル (カテゴリー5)

●HEMS接続用アダプター仕様

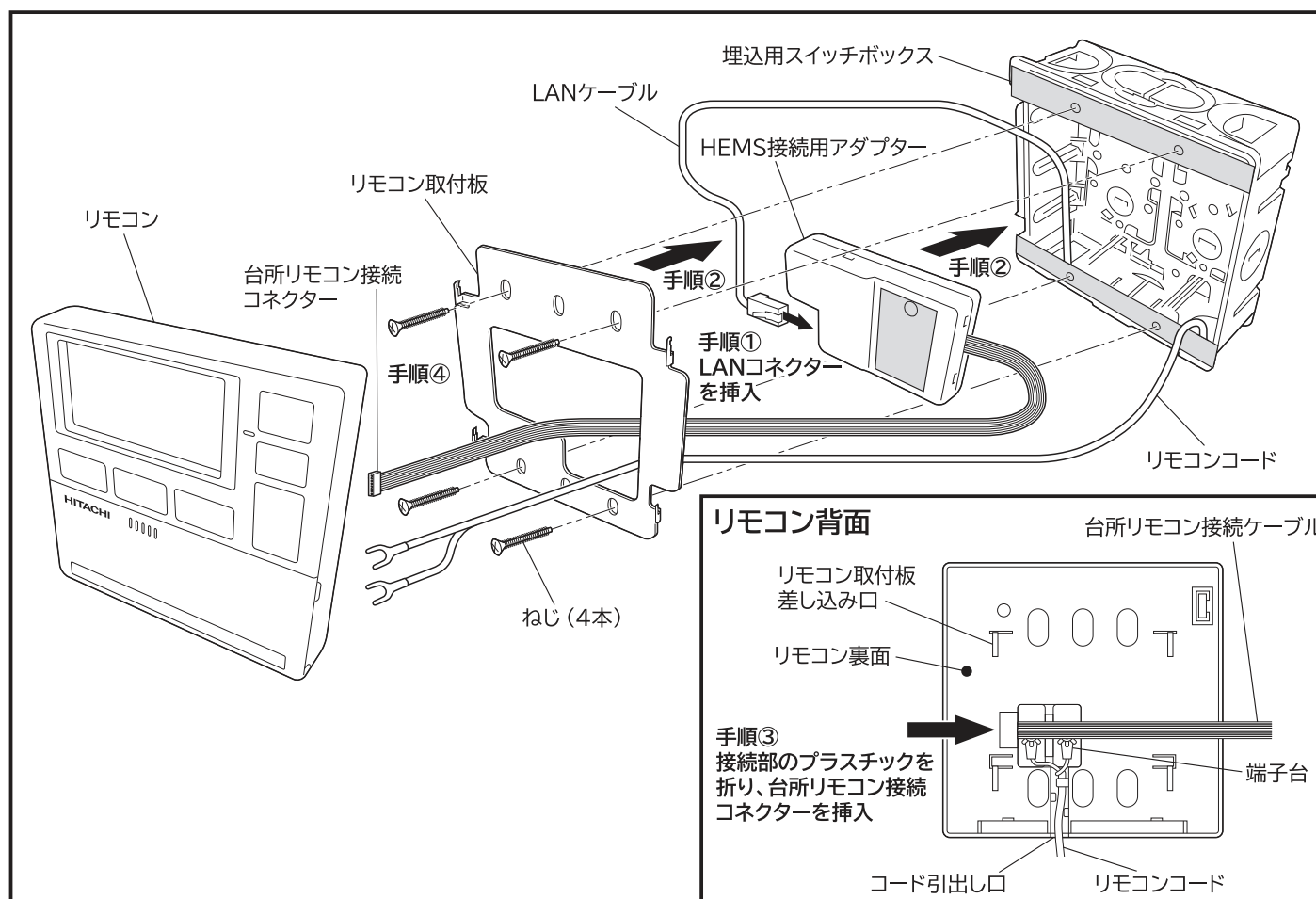
ECHONET Liteインターフェイス	Ethernet (10BASE-T/100BASE-TX)
IPアドレス設定方式	DHCP/固定IPから選択
消費電力	最大1.1W
設置場所	屋内

●外形寸法図



●施工方法

- 手順①「LANケーブル」を「埋込用スイッチボックス」を通して、「HEMS接続用アダプター」の「LAN接続コネクタ」に接続します。
- 手順②「HEMS接続用アダプター」を「埋込用スイッチボックス」に入れ、「リモコン取付板」を「埋込用スイッチボックス」に「ねじ」で取付けます。
この時、「台所リモコン接続コネクタ」は「リモコン取付板」の外に出してください。
- 手順③「台所用リモコン」背面の「HEMS接続用アダプター」接続部のプラスチックをラジオペンチ等で折り、「台所リモコン接続コネクタ」を「台所用リモコン」に接続します。
※注意: 「台所用リモコン」のプラスチックを折る時は、リモコンの基板等を傷付けない様にし、また破片が「台所用リモコン」の中に入らない様にしてください。
- 手順④「台所用リモコン」を「リモコン取付板」に取付けます。



●HEMS接続用アダプター状態 [次頁の「HEMS接続設定」を「有効」、「HEMS設定」を「入」にしないと、正常に接続していても緑色LEDが点滅、点灯しません]

台所用リモコン HEMS通信状態画面	状態	HEMS接続用アダプター	
		緑色LED	赤色LED
確認中、または、起動中	電源投入から通信可能に遷移するまでの状態	点滅 (長周期)	—
通信不可 IPアドレス (IPモード)	ネットワーク初期化動作状態、または、ネットワーク通信不可状態 (LANケーブル抜けなど)	—	点滅 (短周期)
通信可能 IPアドレス (IPモード)	動作中状態 (正常) (ECHONET Lite通信可能)	点灯	消灯
停止中	停止中状態 (障害発生)	—	点灯

※点滅 (長周期) : 2秒点灯, 0.5秒消灯 点滅 (短周期) : 0.5秒点灯, 0.5秒消灯

●HEMS接続用アダプターの設定



アダプターの取付完了後、以下の手順でアダプターの設定を行います。
 なお、アダプターの設定は給湯機の試運転を実施した後で行ってください。
 試運転が未実施の場合は、工事説明書に基いて試運転を実施してください。
 設定は、左図のボタンを使います。

1 HEMS接続用アダプターの接続設定方法	
<p>手順①</p>	<p>台所リモコンの標準画面で[メニュー]ボタンを押してメニュー画面に入ります。</p>
<p>手順②</p>	<p>メニュー画面で[◀]ボタンを5秒間押し続けてメンテナンスメニュー画面に入ります。</p>
<p>手順③</p>	<p>メンテナンスメニュー画面で[▼]ボタンを押して、[HEMS接続設定]を選択して[決定]ボタンを押します。</p>
<p>手順④</p>	<p>HEMS設定画面で[▶]ボタンを押して、[有効]を選択して[決定]ボタンを押します。</p>
<p>手順⑤</p>	<p>設定完了画面が3秒間表示され、設定完了です。自動でメンテナンスメニュー画面に戻ります。</p>
<p>手順⑥</p>	<p>メンテナンスメニュー画面で[メニュー]ボタンを押して標準画面に戻ります。</p>

2 HEMS接続用アダプターの通信設定確認方法	
<p>手順①</p>	<p>標準画面で[メニュー]ボタンを押してメニュー画面に入ります。</p>
<p>手順②</p>	<p>メニュー画面で[▼]ボタンを押して、[システム]を選択して[決定]ボタンを押します。</p>
<p>手順③</p>	<p>メニュー画面[リモコン]で[▼]ボタンを押して[HEMS設定]を選択して[決定]ボタンを押します。</p>
<p>手順④</p>	<p>HEMS設定画面で[入]が選択されていることを確認して、[決定]ボタンを押します。</p>
<p>手順⑤</p>	<p>設定完了画面が3秒間表示され、設定完了です。自動でHEMS通信状態画面が表示されます。</p>
<p>手順⑥</p>	<p>HEMS通信状態画面で[通信可能]が表示されていることを確認した後、[決定]ボタンを押して標準画面に戻ります。(表示されるまでに時間がかかる場合があります) ※表示されているIPアドレスは例です。</p>

3 HEMSへの機器登録方法	HEMSの手順書等を参照してください。
----------------	---------------------

※HEMSを使用しない時は②-④で[切]に設定してください。
 再度使用する場合は②-④で[入]に設定してください。

●HEMSコントローラ連携時のリモコン画面の表示について

内容	リモコン画面表示	リモコン表示内容や対応方法
①HEMSコントローラと連携し、エネルギーシフトに参加している場合にリモコン標準画面の表示		エネルギーシフトに参加している場合「」を表示します。 不参加の場合は、「」を表示しません。
②HEMSコントローラと連携し、エネルギーシフトに参加している場合にリモコンから「湯切れ防止/節約設定」を選択し「決定」ボタンを押した場合	 	湯切れ防止の変更を行なうためには、下記の2つの方法があります。 (1)HEMSコントローラからエネルギーシフト参加要請をキャンセルします。 (2)「HEMSアダプターの設定」の -④で「切」に設定します。 「切」にするとエネルギーシフト不参加状態になります。変更後、「入」に戻してください。一度、不参加状態になると、エネルギーシフトの参加要請がきて参加するまで、参加状態になりませんので、ご注意ください。
③HEMSコントローラと連携し、エネルギーシフトに参加している場合に「タンク沸き増し」ボタンを押した場合	 	(1)「する」を選択した場合 エネルギーシフト参加から不参加へ変更になり「沸き増し」を開始します。 一度、不参加状態になると、エネルギーシフトの参加要請がきて参加するまで、参加状態になりませんので、ご注意ください。 (2)「しない」を選択した場合 エネルギーシフト参加状態を継続し標準画面に戻ります。
④HEMSコントローラと連携し、エネルギーシフトに参加している場合にHEMSコントローラから「手動沸き上げ」を受信した場合		エネルギーシフト参加から不参加へ変更になり「沸き増し」を開始します。 一度、不参加状態になると、エネルギーシフトの参加要請がきて参加するまで、参加状態になりませんので、ご注意ください。
⑤HEMSコントローラと連携し、エネルギーシフトに参加している場合にリモコンから「不在/来客設定」から「不在時沸き上げ停止」を設定した場合	 	エネルギーシフト参加から不参加へ変更になり、「停止予約中」になります。 一度、不参加状態になると、エネルギーシフトの参加要請がきて参加するまで、参加状態になりませんので、ご注意ください。
	 	エネルギーシフト参加状態を継続し、「停止予約中」になります。 なお、停止開始が翌日になると、エネルギーシフト参加から不参加へ変更になり、(1)の画面表示になります。 一度、不参加状態になると、エネルギーシフトの参加要請がきて参加するまで、参加状態になりませんので、ご注意ください。

内容	リモコン画面表示	表示内容や対応方法
⑥HEMSコントローラと連携し、エネルギーシフトに参加している場合にHEMSコントローラから「手動沸き上げ停止」を受信した場合		エネルギーシフト参加から不参加へ変更になり「沸上停止中」になります。 一度、不参加状態になると、エネルギーシフトの参加要請がきて参加するまで、参加状態になりませんので、ご注意ください。
⑦HEMSコントローラと連携し、エネルギーシフトに参加している場合にリモコンから「太陽光発電利用設定」を設定する場合	 	「毎日」設定のみ可能です。設定してもHEMSによる沸き上げ運転を優先します。
⑧「太陽光発電利用設定」設定中にHEMSコントローラと連携し、エネルギーシフトに参加した場合	—	HEMSによる沸き上げ運転を優先します。

エネルギーシフト：ECHONET Lite 規格では、深夜の沸き上げを昼間の沸き上げにシフトさせることをさします。
ご使用されるHEMSコントローラによっては、名称が変わる場合があります。